



『プラスドウ 元気っ子 通信』 2月

発行日	令和5年2月 石田
日にち	毎週 月・火・水・木・金 [祝日を除く]
時間	午前9時30分から午後2時30分まで
場所	ながさわ保育園支援センター

寒い日が続き体温、衣服の調節などいろいろなことに気を付けていかないといけない時期ですね。また、最近では電気、ガス代の高騰など世間ではさまざまなことが起こっています。おうちで節約等に気を付けていることなど言葉や、行動で伝えていくことも大切と感じることもあります。また「さむいね、あついね」など子供たちと気候による寒暖差を話しながら健康には十分に気を付けて過ごしましょう。



1月6日にお正月遊びをしました。段ボールで作った手作り羽子板を風船で羽根つきのように遊んだりかるたとり、福笑いなどで遊びました。今回はお父さんにも参加して頂き迫力ある遊びもしてもらいみんなで楽しく過ごすことができました。福笑いをすると、始めはどのようにするのか？とという様子でしたがお母さんに少しだけ教えてもらおうと自分なりに考えて楽しんでいました。このような伝承遊びも親子で一緒にたのしんだり言葉に出して喜んだりするということが大事だとあらためて感じました。いろいろな人との関わりをたくさん経験することを大切にしていきたいと思います。



1月11日、12日に年齢別で0歳児はふれあい遊び、1歳児以上は小麦粉粘土遊びをしました。ふれあい遊びは、音楽に合わせてお母さんに触れられると、とても嬉しそうでした。その後、お母さん同士で子育てについてお話してもらいました。食事量、睡眠などについて経験、体験など他のお母さんの話を聞くだけで安心できるといわれる方もみえました。このような機会をつくって安心して子育てができるようお手伝いしていきたいです。小麦粉粘土遊びもなかなかおうちでできない体験でとても楽しかったとお母さんもみえました。



1月24日は冬の製作をしました。1年間の製作を通してみんながとても意欲的になったことや、製作が完成した時の嬉しい笑顔などをみていると嬉しく思います。貼る位置などもよく考えている子もいます。お母さん方も一緒に楽しんで参加していました。

